



生徒集会 (生活広報委員会)

沃野



竹富町立
船浦中学校
学校便り
第37号

発行責任者
校長
仲田欣五

22日(水)の生徒朝会で、生活広報委員会が2月に行われる家庭学習強化月間の取組についての説明がありました。その目的は、1、2学期よりも家庭学習の内容をよくするためということで、6月と11月に実施したことを踏まえ、さらに内容を高めていこうという意図があるようです。期間は2月10日～18日までの約1週間で、学年末テスト後からスタートし、これまでのように3チームに分かれての団体戦で競うというルールです。家庭学習の意義は言うまでもなく、家庭学習ノートをきれいにまとめることが目的ではなく、中身がどうなのか、そしてノートに書く

ことにより、学んだことが身についたかどうか大切なことです。それをしっかり理解した上で家庭学習強化月間に臨んでほしいと思います。そしてみんなでいい意味で競い合い、高め合っていて欲しいと思います。生活広報委員会の皆さん、素晴らしい取組の提案、ありがとうございました。



第21回校内研修会

22日(水)に今年度第21回目の校内研修会を実施しました。今回は2月に文科省で国吉真輝先生が発表する研究指定校としての発表内容の確認と、次年度に向けての研究テーマ設定に係る本校の現状把握を全先生方で行いました。数名でグループに分かれ、本校の強みや弱み等について内部環境や外部環境を踏まえてみんなで意見交換しました。この一年間の取組の成果と課題に加え、全先生方で具体的な方向性を確認できたことはとても良かったと思います。「15の春」で島を離れるいわゆる「島立ち(自立と自律)の教育」と「授業改善」が2本の柱であることを土台として、より一層研究が充実するよう工夫改善を図っていききたいと思います。生徒、職員、保護者、地域住民挙げてみんなですばらしい船浦中学校を作っていきます！ご協力よろしくお願いいたします。

